

令和8年度

やましろ未来っ子みんなでHUGフォーラム 開催概要

やましろ未来っ子

みんなでHUGフォーラムについて

令和8年6月21日（日）宇治田原町総合文化センターにて、「様々な社会の変化に対応し、家庭・学校・地域社会の教育力を一層高めるとともに、各々の役割や活動について研修を深め、社会総がかりで子どもをはぐくむ環境づくりを推進する。」を趣旨とし、「子どものウェルビーイング」をテーマに開催いたしました。当日は、約200名の方に参加していただきました。



開会行事

開会に先立ち、山城地方PTA連絡協議会 山田会長が挨拶をされました。

- ・人間は他者を思いやる共感力をもとに発展した。（ホモサピエンスから）
 - ・子どものウェルビーイングのために、大人がウェルビーイングであること。
 - ・「やってみよう!」「何とかなる!」「ありがとう!」と大人が前向きに。
- 等についてお話しされました。



令和8年度山城地方PTA連絡協議会 表彰

受賞された方々を代表して賞状を受け取っていただきました。これまでの活動が山城地方全体のPTA活動の発展に繋がっていることを踏まえ、感謝の意を込めて表彰させていただきました。



デジタル・シティズンシップ・アピール

京都府警察本部 少年サポートセンター 南部センター 酒本 真 様にお越しいただき、「子どものインターネット利用に関わる現状と課題」をテーマに発表していただきました。

- ・京都府内での青少年が関わったSNSによる犯罪例
- ・インターネットの危険性
- ・保護者ができること（ペアレンタル・コントロール）



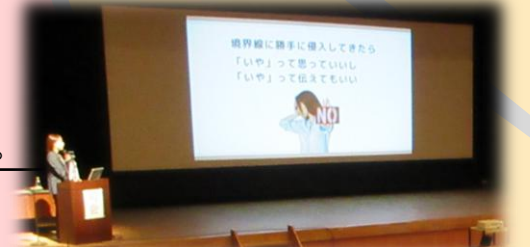
講演

「心とからだを守る日本一やさしい性教育」

一般社団法人 ハグミー 代表 寺本 菜央 様

包括的性教育を「いのち」「健康」「コミュニケーション」「権利」等につながる「幸せに生きるための教育」として御講演していただきました。

- ・性教育は、子どもの発達に応じた伝える内容の順序が重要。
- ・性教育を通じて、「自分との関係」「他者との関係」「環境との関係」という3つの土台を子どもに育む。
- ・大人が子どもに生き方を見せる。（子どもに求める前に大人が実践する。）



（参加者の感想）

- ・性＝心の生き方・人権ということを再認識しました。
- ・このような性教育を初めて聞いた。全く堅くなくて、しかし、すごく大切な内容だと感じた。



京都府山城教育局

閉会行事

京都府青少年育成協会 上田会長から、認知症ケアの一つであるユマニチュードの技法「見る」「話す」「触れる」等と親子の関わり方との共通点や、社会総がかりで子どもたちをはぐくむことの重要性についてお話しいただき、会を閉めていただきました。